

# Bluetooth 1次元バーコードリーダー オプションコード

## ■コードリーダーの設定方法

- 1 コードリーダーをパソコンに接続します。
- 2 下記の[モード選択]から使用したいモードのバーコードをスキャンします。

### [モード選択]



バーコードを読み取った際に、そのデータを接続している機器にリアルタイムで送信します。送信に失敗してもデータは保存されません。



スキャンしたバーコードを自動的に保存します。統計データの閲覧やデータのアップロードが必要な場合は、[データ転送・削除設定]の設定コードをスキャンしてください。

- 3 本書の中から設定したいバーコードをスキャンしてください。  
※ [■設定一覧]をご覧ください。

以上でバーコードの設定は完了です。

## ■設定一覧 \*のついているバーコードはデフォルト設定です。

### [接続方法]



### [データ転送・削除設定]

「データ保存モード」の時に使うオプションコードです。  
※大量のデータを送信する際は、文字抜けなどが発生する場合があります。  
その場合は「Bluetooth HID転送速度」のコード転送速度を変更すると、改善される場合があります。

保存したデータを全て削除する



全てのデータを転送する



バーコードリーダー内に保存されているデータの総量を確認する



### [キーボード配列の設定]



### [音量設定]



### [データ出力の文字設定]



### [Bluetooth HID転送速度]

文字がスムーズに転送できない、文字抜けが発生する場合には転送速度を変更してください



### [Suffix Terminator キャラクタ設定]

Suffix-None



Suffix-Enter\*



Suffix-Tab



## 【スリープモード設定】

操作を停止してから自動的にスリープモード(電源OFF)に入る時間を設定します。

Disable



今すぐスリープ  
モードにする



10秒



30秒



1分\*



2分



5分



10分



30分



## 【キーボードのON/OFF設定(iOS)】

iOSシステムで仮想キーボードを表示または非表示にする



## 【コード設定】

### Industrial 2 of 5

On\*



Off



Disable Parity Check\*



Parity Check  
and Transfer



Parity Check  
and Not Transfer\*



### Standard 2 of 5

On\*



Off



Disable Parity Check\*



Parity Check  
and Transfer



Parity Check  
and Not Transfer\*



### Interleaved 2 of 5

On\*



Off



Disable Parity Check\*



Parity Check  
and Transfer



Parity Check  
and Not Transfer\*



### Matrix 2 of 5

On\*



Off



Disable Parity Check\*



Parity Check  
and Transfer



Parity Check  
and Not Transfer\*



### Codabar

On\*



Off



Parity Check  
and Transfer\*



Parity Check  
and Not Transfer



Send Start  
& Send Character\*



Not Send Start  
& Send Character



### Code MSI

On



Off\*



### Code 93

On\*



Off



**Code 39**



**Code 32**



**UPC-A**



**UPC-E**



**EAN 13**



**EAN 8**



**Code 128**



**GS1 RSS14**

